

■新たな空間の使い方(やってみたいイベントなど)

- ・自然豊かな場所で自然を感じられるイベントをしたい。(街路樹の枝で焚火、サウナなど)
- ・区域内で町民自ら作ったものを設置できるなど可変性のあるものにしてほしい。(花壇や植栽など)
- ・町内(自分)で作った農作物が販売できるマルシェやバザーなどのイベントを開催。また、キャンプイベントや緑空間の剪定枝を使用した焚火イベントなどを開催。
- ・トレッキングコースやサイクリングコースの拠点としたい。(駅前を拠点として)
- ・聖地化して、ファンが集う場所にする観光客誘致に期待できる。
- ・駅前から新町通りまで、メイン・サブのステージを各所に配置したイベントを開催することができる。
- ・音楽祭や屋外シネマなどのイベントを開催したい。なお、イベント時のバックヤードが必要。
- ・展望台には望遠鏡が欲しい。
- ・イベントを開催する際の電力は再生エネルギーを活用できるといい。

■緑空間(園路、遊具など)について

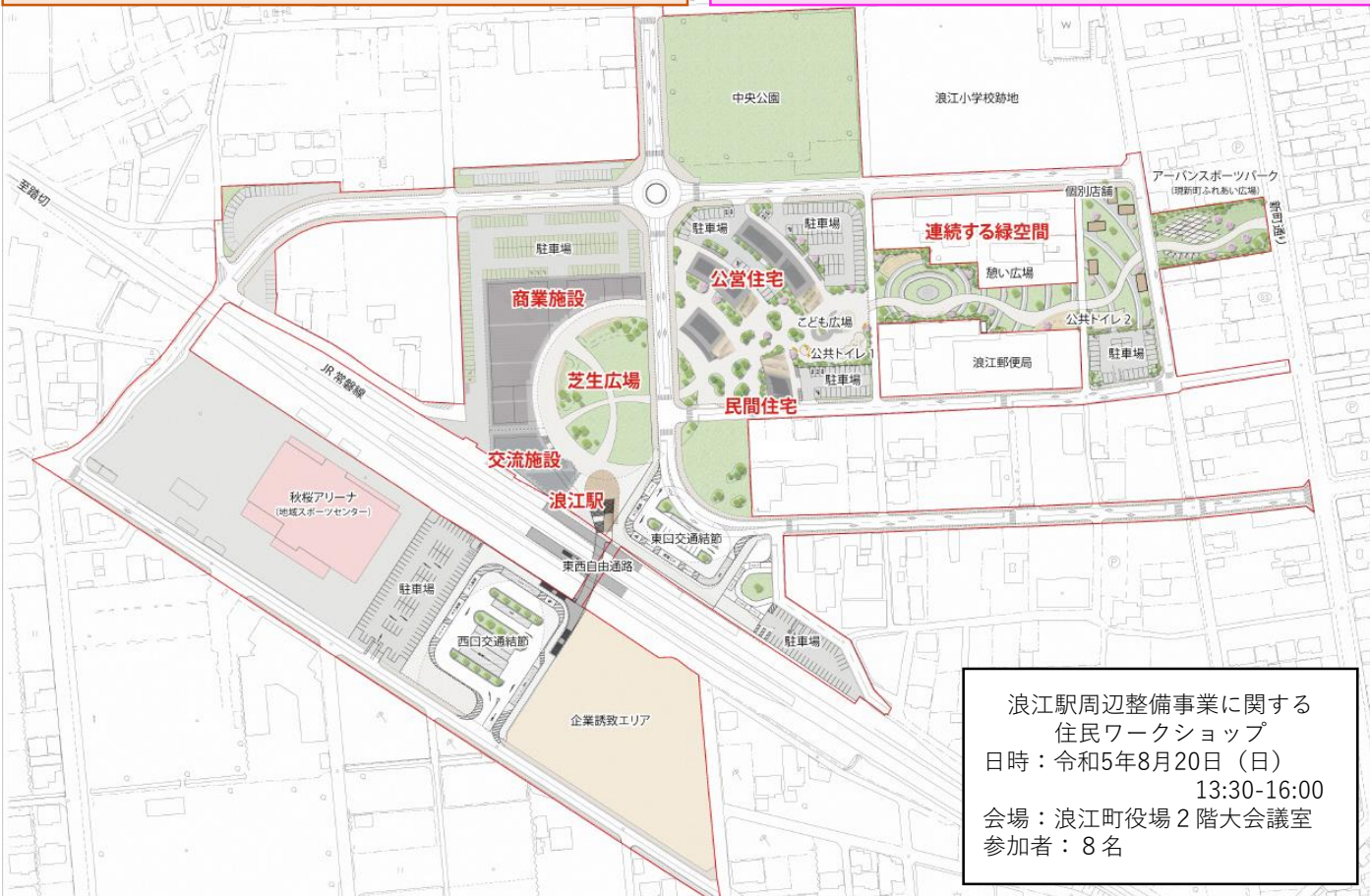
- ・バリアフリーに配慮された空間づくり
- ・樹木や東屋等による日影がある空間
- ・自然を感じられる場所(ビオトープを設置し、夏場には蛍が観測できるなど生物が感じられるとよい。)
- ・年齢制限を設けない遊具・遊び場
- ・色々な世代を受け入れることで、人々が集える空間に
- ・駅前から新町通り、さらに道の駅等まで距離があるため、シェアサイクルやシェアモビリティが必要
- ・駅前にシンボルツリーがほしい(ツリークライミングのイベント開催)。
- ・駅前から新町通に向けて歩く楽しみができる。さらに、道の駅などまで繋がる動線に期待。

■商業施設について

- ・個別店舗は事業主が出店しやすく、リスクを減らす仕組みとした方がいい。
- ・設備等はできるだけ作りこみすぎず、事業者へ選択肢を与えた方がいい。

■イベントやまちづくり活動について

- ・イベント開催やまちづくり活動に参加するハードルが高いため、スペースを設けるだけでなく何をすればいいかアドバイスをくれるような人がいて欲しい(イベントアドバイザーなど)。



浪江駅周辺整備事業に関する
住民ワークショップ
日時：令和5年8月20日(日)
13:30-16:00
会場：浪江町役場2階大会議室
参加者：8名

